

わたしは新聞のつく

り方などは、ま、たく知らなく

たけど、新聞は、たくさんの

作業をしているので、新聞をつ

くるには、こんなことをしているの

かー、と思うことがたく

さんありました。

5年



5年

色々な人のがんばりは
て作られているんだ
なと思いました。

今は持っている物とかも明

日の新聞にのるから

コヒーヒーをばかしている

んだなと思いました。



新聞ができるまでの過程
がしれた。新聞ができるまでの
重カ画を見ていると新聞に
少し興味を持った。新聞
は人によってずい内容が変
わる。だから自分
ががいたらどんな記事
にもなるか想像した。



こうべしんぱんはいろいろ

なまじが、あってすごーいと思

たし字がこまかくかい

ていよみやすいし、

さいきんおきたこと

が、あってすごーいと思

いました。

5



神戸新聞の方に教えてもらって

気づいたことがあります。それは新聞

記者の仕事があまりきつくない？

とです。前までは新聞記者は大変で

休みも少ないと思っていたけど海

外に行つてマザテレサにあ

たりできつくないと分かりました



地震や災害の時に作れる新
聞のスリッパの作り方が分かリや
すからたて高市さんの話を分
かりやすいようにちょこちょこイラ
ストや一番大切なところ
のモジの色を変えていて
分かリやすからたてです



たくさんいろいろなこと

をおしえていただきありがとう

ございました。たくさんのお

いかんやいろいろなきじ。そんな

たくさんなことを新聞

を読みたくなりました。

ありがとうございました。



5

あんまり新聞に、
興味がなかったけど、

神戸新聞を初めてじっくり見ると
最近のことがたくさんあって、

SNSよりも新聞が正しいという
ことが分かりました。



新聞はたくさんのお
かけで、私たちのもとへ
とどいている。私は新聞記
者さんの言たとおりすべての
記事を読むのではなく、
見出して興味のある
記事を読むと
思った。



5年

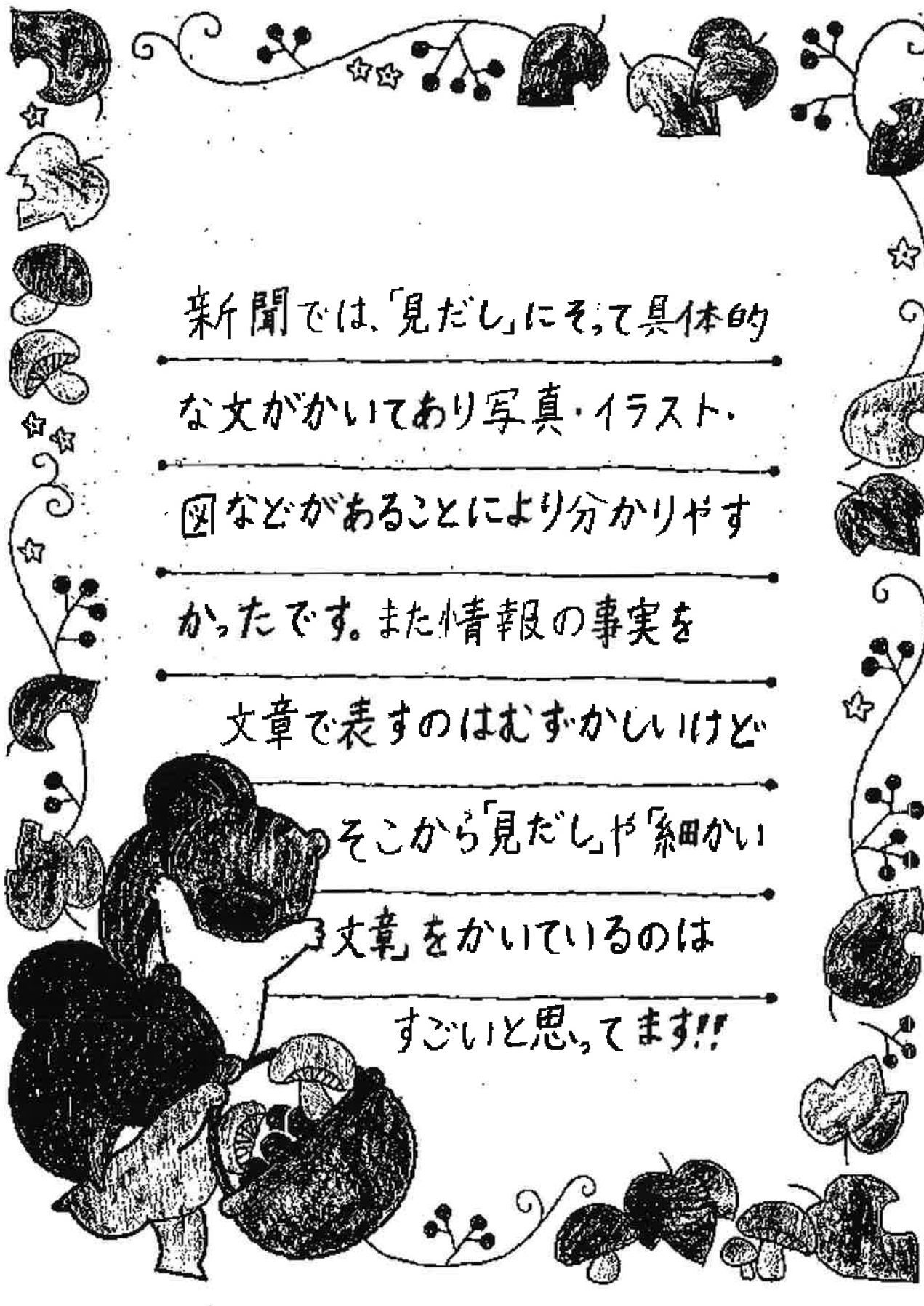
新聞を出すとき いろいろ
なことに気をつけて作
っていることを知った。

読んでもらう人に思い
を使えることが仕事。

だと思った。

新聞少しよもうかな





新聞では、「見だし」にそって具体的

な文がかいてあり写真・イラスト・

図などがあることにより分かりやす

かったです。また情報の事実を

文章で表すのはむずかしいけど

そこから「見だし」や「細かい

文章」をかいているのは

すごいと思っています!!



5年

今回の出前授業で、
新聞にはテレビとか
しちかって自分の興味
のない情報も目に入る
ということを知りました。

ぼくはこれを本幾
に新聞をとりに始
めました。



神戸市新聞局へ

出前授業ありがとうございます。
ぼくはあまり
新聞にふれる機会が
なかったけど、少し興味
を持つようになりました。

なので、少しでも
新聞を読もうと
思いました。

5年



152

ニュースを正確に伝える

ために多くの確認作業を
していることが分かりました。手

材をするときは相手の気持

ちを大切にしている

ことが印象的でした。



5年

神戸新聞社員さんの話

を聞いて新聞を作るのにたぐさ

んの人がかさなっていて、たぐさん

の人の勢力があるからわたしたち

は新聞をよむことができて

いることをしりました。

そのことをして

新聞はたぐさんの人

の勢力のけしきだと

思いました。



いつも私は「新聞なんてどうでも
いい！」と思。ていました。だけど
話をきき、神戸新聞のよさを
しれました。神戸新聞には、
いろんなニュースとかもうとに

かくいろいろなことがか
いてるのでいいなと思いま



新聞は家でとっている

のですが、大切な部分を真ん中

においたり、全てが目に入る

ようにされている仕組み

などは初めて知りました。

またそんな風に新聞は

読んでいなかたので

読んでみようと思います。



5

自分は神戸新聞さんがき
て、神戸で産まれた有名な人など
に取材するものがすごいなと

思いました。そしてすごい糸田

かいへんしゅうをしたり
すごいなと思いました。

これからがんばって
ください



ぼくは、新聞をま
い朝方のとだけみてい
るけど「ページ」目の
真ん中の上がいつも目
立つから、大事な記事

をのせているとは、
しりませんでした。



5年

新聞の情報はいつでも正しい
情報でなければいけないから
大変だと思いました。新聞は
いろんな作業があって、刊作
るのにもたくさんの苦勞が
つみ重なってできている
からとてもすごいと思い
ました。



こべしんぶんのり

いそこべしんぶんのり

かいたをしめし

いんをまたりた

とあましました



神戸新聞の

手前じぎょうで学

んだことは衆新聞は

糸田い戸を讀むのが苦

手人毛いるからその人の讀

みやすい戸もある。



5年

神戸新聞社の人たちは、

人々に正しくわかりやすい、

新聞を読んでもらうために、

いろいろな努力をされていて、

すごいと思いました。

毎日新聞はあるから、

すばやく、人々にとどけて

いるのがすごいと思いました。



神戸新聞は神戸の人達の
ためにいっしょけんめい働い
てくれているんだなと改めて
思いました。ぼくは新聞に
あまりふれる機会が
なかったけど、お話を
聞いて、読んでみよう
かなという気持ちに
なりました。



新聞は、話題になっている

情報を紙にまとめたような

ものだと思いました。

このようにすることで手軽に

情報を知れるのでとてもよい

と思いました。

このことから、テレビ

のニュースだけでなく

新聞も読んでみよう
と思います。



わたしが思ったことは
 神戸新聞の人の話を聞
 いたら楽しくなってきた、わたし
 は神戸新聞を作ってみたい
 な〜と思いました。どの
 新聞もそうだし、ど
 大きい文字だったら一番

つたえたいところだよ、

おしえてくれました。

そして、大きくて、ほんなか
 たら、目から、きやみから、

